

2023 年 10 月 2 日

各 位

一台で迅速にヘモグロビン A1c、CRP、ACR 3 項目の測定が可能 パック式臨床化学分析装置 「アイギアプロ (S)」新発売のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／名古屋市、代表取締役社長／磯野 修作、スズケングループ）は、本日、パック式臨床化学分析装置「アイギアプロ (S)」を発売いたします。

本製品では、従来装置の測定項目である「ヘモグロビンA1c※1」に加えて、炎症や細胞・組織破壊などの検査に用いられる「CRP (C反応性蛋白) ※2」、糖尿病 (性) 腎症の早期発見などに用いられる「ACR (尿アルブミン/クレアチニン比) ※3」の計3項目の測定が可能です。

また、各項目の測定時間は約5分と短時間で、3項目の測定が可能ながら小型・軽量化、省スペース化を実現し、臨床現場で使いやすい装置となっています。

外来診療に有用な3項目が、その場で簡単な操作で迅速に測定できますので、外来診療の効率化にお役立ていただけます。

※1：ヘモグロビンA1c (HbA1c) とは

赤血球の中で体内に酸素を運ぶ役目のヘモグロビンと血液中のブドウ糖が結合したものです。過去1～2 カ月間の平均血糖状態を反映し、血糖コントロールの指標となります。

※2：CRP (C反応性蛋白) とは

C反応性蛋白は、体内で炎症反応や組織の破壊が起きているときに血中に増加する蛋白質です。CRPの測定のみでは、どの臓器で炎症が起きているかは特定できませんが、CRPの数値の推移を見ることは、病態の把握のために有用な検査です。

※3：ACR (尿アルブミン・クレアチニン比) とは

尿中アルブミンは、尿蛋白の主成分です。腎糸球体の障害、機能低下に伴い血中から漏れ出て尿中排泄量が増加します。主に糖尿病性腎症の早期発見のために測定します。本来、尿蛋白の1日量を測定するには1日の畜尿が必要ですが、排泄量が安定している尿クレアチニン濃度を用い、補正を加えることで外来でも採取可能な随時尿で1日の排泄量を推定することが出来ます。



<本製品の特徴>

- 試薬カートリッジを替えることでHbA1c、CRP、ACRの3項目の測定が可能です。
(同時測定は出来ません。)
- 1 μ L (米粒の半分程度) の全血または尿約80 μ Lで迅速測定 (約5分) が可能です。
- 設置面積がA5サイズより小さく、重量3.5Kgの軽量化を実現しました。
- 簡単3ステップの操作で測定が可能です。
- データ送信が可能で、データ管理も容易です。

<本製品の主な仕様>

名 称	パック式臨床化学分析装置 アイギアプロ (S)
管 理 区 分	一般医療機器 特定保守管理医療機器
測 定 項 目	HbA1c、CRP、ACR
測 定 時 間	約 5 分
検 体 必 要 量	HbA1c、CRP : 全血 1 μ L ACR : 尿約 80 μ L
サ イ ズ	横 130mm × 縦 200mm × 高さ 250mm
重 量	3.5kg
製 造 販 売 元	株式会社サカエ
販 売 元	株式会社三和化学研究所

<希望小売価格>

アイギアプロ（S）（1台）528,000円（税別：480,000円）

<専用試薬（体外診断用医薬品）>

測定項目	一般名	希望小売価格	包装	新発売日
ヘモグロビンA1c	グリコヘモグロビンA1cキット	5,280円 (税別：4,800円)	10回	既販売製品
C反応性蛋白（CRP）	C反応性蛋白キット	3,135円 (税別：2,850円)	10回	10月2日
尿中のアルブミン及び クレアチニン（ACR）	アルブミンキット・ クレアチニンキット	12,650円 (税別：11,500円)	10回	10月2日

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社三和化学研究所 経営戦略部CSR広報グループ TEL052-951-8130